

人間のフリ

体験版

空気を読む

社交性

理解

感情の偽装

共感

をする方法



人間のフリをする方法

< 目次 >

- ・理解があるフリをする01
～感情を攻略する3ステップ～
- ・感情があるフリをする03
～感情を偽装する方法論～
- ・空気が読めるフリをする05
～同調圧力の傾向と対策～
- ・話がわかるフリをする07
～あいこに持ち込む会話術～
- ・安定してるフリをする09
～安定はピラミッド構造がポイント～
- ・おおらかなフリをする11
～マウンティング回避術～
- ・余裕があるフリをする13
～人間関係での消耗を防ぐテクニック～
- ・人間のフリをする15
～人間をやめてみる～
- ・付録：人間語 翻訳一覧17

注意事項

- ・当同人誌は、人外の方々が「人間のフリ」をするためのテクニックを紹介するものであり、人間の方々にとっては極端なブラックユーモアと感じられる表現がございますのでご注意ください。
- ・当同人誌の内容は極めて個人的な見解であり、妥当性や客観性についてこれを保証致しません。あくまでネタとしてお楽しみ下さい。
- ・当同人誌の内容によって生じた、いかなる不都合及び損害について一切の補償を致しません。あくまで自己責任の範囲でご利用下さい。

理解があるフリをする



STEP 1

相手の感情を「承認」する

事実や論理性は一旦保留、まず相手の感情を認めることで、感情的に敵対していないことを示す



STEP 2

「同じ立場」から話をはじめめる

相手と同じ立場である、と仮定して話をはじめめることで、会話のスタート地点を合わせる



STEP 3

「個人の意見」として伝える

普遍的事実ではなく、個人の意見として伝えることで、相手の認知的不協和を回避する

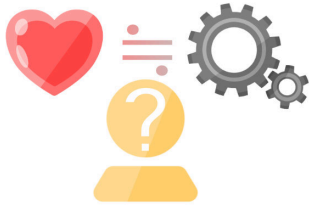
人間は「感情」というシステムで物事を判断しがちなため合理性だけでは、なかなか受け入れてもらえないもの。まずは人間に対して「理解」を示すことが、ムダな衝突を回避しスムーズなコミュニケーションを実現するコツ。

理屈だけでは通じない

人間は「感情」という非合理的なシステムで物事を判断することが多い生物です。

特に感情的な個体においては、あらゆる論理よりも感情を優先するだけでなく論理と感情の区別していない場合もあり相手の感情を否定もしくは無視することは、「敵対行為」と見なされる危険があります。

(一度でも敵対認定をされると、高確率で以降の会話が成立しなくなります)



感情と論理的思考が「ごっちゃ」になっている人間は意外と多い

そのため、どんなに感情が理解不能であっても「理解があるフリ」をすることは、人間相手に交渉や説得する際に欠かせない手順となります。

まずは相手の感情を承認する

人間がどんなに論理的に誤った主張をしていたとしても、まずは相手の感情を承認することが重要です。

例えば「カラスが白い」と主張する相手に対しては、その主張が《不安》からくるものであれば「不安ですよね」《苦痛》からくるものであれば「しんどいですよね」など、まず最初に相手の感情を承認するポーズをとります。

このとき、事実や論理性は一旦保留しましょう。場合によっては「主張」そのものよりも「感情を認めてほしい」という可能性もあるためです。

間違っても、いきなり「カラスは黒」「興味がない」などと否定的な主張をぶつけてはいけません。(こじれます)

同じ立場から話をはじめ

とはいえ、人間に対して正しい主張をする必要があるケースもあります。

しかし、いきなり相手の主張を否定しては、せっかくの理解が台無しになりがち。こうした場合は、相手と同じ視点から話を始める必要があります。

例えば、「私もカラスが白いのではないか」と思って調べてみたら〜という感じで、具体的な事例を出しましょう。

個人の意見として伝える

どんなに客観的証拠のある事例であっても、「普遍的事実」として伝えてしまうと、人間は感情と現実の整合性がとれなくなり、強いストレスを感じます。あくまで、客観的証拠に基づいた「個人の意見」として伝えるのがコツ。

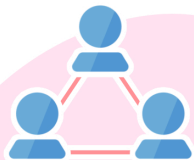
「カラスが黒いのは統計的事実である」ではなく

「統計から、私はカラスが黒いと思う」と伝えましょう。

こうした手順はどんなに面倒であっても感情的に衝突することに比べたら、はるかにラクに済むケースが多いもの。平和を目指して生きましょう。

空気が読めるフリをする

空気の特徴



集団強化

集団の人数が多いほど
ルールが複雑で強固になる



ストレス狂化

集団がストレスが
抱えるほど理不尽さが増大



不定形

禁則事項やルールが
時と場所でコロコロ変わる

対処方法



1対1

会話するときは1対1の
タイミングを選ぶ



離脱

ストレスを抱えた集団から
速やかに離脱する



模倣

空気に従っている人間の
行動を模倣する

「空気」と呼ばれる行動同調システムは、非常に厄介。
そもそも人間以外には知覚不可能なため、正攻法では攻略不可能。
あくまで「空気を読む」のではなく「空気を読んでいるポーズ」
をとりつつ、リスクを軽減していくのがポイント。

空気という不可視のシステム

人間の行動は「空気」と呼ばれる行動同調システムがあります。このシステムは人間以外には知覚不可能であり、人間のフリをする上で非常に厄介といえます。

加えて、空気に同調できない場合「空気を読め」などと要求されるだけでなく、「イジメ」と呼ばれる理不尽かつ凄惨な排斥行動をうける恐れもあり、対策が不可欠でもあります。

空気が読めないときの対策

空気という行動同調システムは

- ・人間の集団が大きくなるほど、複雑で強固になる
- ・集団のストレスが高いほど、理不尽さが増す
- ・禁則事項やルールが不明瞭

といった特徴があります。

このため基本的な対策としては

- ・人間と会話する場合は、1対1のタイミングを選ぶ
- ・ストレスを抱えている集団からは速やかに離脱する
- ・空気に従っている人間の行動をできるだけ模倣する

などが有効となります。

開きなおるのも手段

また自分から「空気が読めないキャラ」であることを集団にアピールし、認知させるという方法もあります。

成功すれば、同調圧力とペナルティを大幅に軽減することができますが、失敗すればイジメなどの排斥行動を誘発させる危険も高く、まさに諸刃の剣であり、上級者向けのテクニックです。



自ら「空気が読めない」と宣言することで人間の「同調してくれるハズ」といった期待を防止するテクニック

距離をとりつつ孤立は避ける

いずれの対策をとるにしても、人間の集団と関わる機会が多いほどリスクが増していくため、基本的には「集団から距離をとる」のが重要です。

ただし、集団から孤立することも「空気が読めない判定」を受けるという理不尽なケースもあり、注意が必要です。

あくまで「集団」から距離をとりつつも集団を構成する「人間」とは個別に関係を構築していくことがポイントです。

話がわかるフリをする



〇〇について、どう思う？
(私と同じ意見だよな？！)

自分の意見を言う



ああ？
(敵対判定)

-GAME OVER-



わかりません！
教えてください！

〇〇というのはだな...



なるほどですね！
私もそう思います！（同意）

パーフェクト・コミュニケーション

人間は日常会話のなかで、さまざまな質問をしますが
求められているのは「意見」ではなく、あくまで「同意」。
相手の意見を巧みに聞き出し、うまく意見を合わせることで
話のわかる人外を目指しましょう。

会話は「あいこ」が鉄則

人間はコミュニケーションをする際にさまざまな「質問」をしますが、まともに回答する必要はありません。

なぜならば、日常会話の上で行われる多くの質問は「自分に同意しろ」という同質性の確認をしているだけだからです。ジャンケンでいうなら「あいこ」にするのが最適解となります。

後出して確実にあいこにする

では、回答を確実に「あいこ」にするにはどうすればいいのでしょうか？

こたえは「後出し」です。

質問されたときは、まず「わからない」「しらない」といった無知を前提にしたスタンスで回答を保留します。そのうえで、相手に「教えてもらう」というかたちで相手の意見を聞き出しこれに後出して回答、すなわち「あいこ」になる手を回答するのが最も合理的であるといえるでしょう。

加えて、無知を演じる際は必ず「興味がある」というポーズをとることも重要です。

相手の回答を引き出す上でも、スムーズにコンボがつながりますし、「自分に興味をもってくれない」ことを「敵対行為」と判定する個体も多いためです。

できるだけ相手を刺激しないように穏便に会話をこなすためにも、

「**「すみません、よくしらないのでぜひ教えてください！」**
(無知をアピールしつつ回答保留)

「**「なるほど、そうなんですね！」**
(相手の意見を確認する)

「**「私もそう思います！」**
(同意を示すポーズ)

というコンボが確実です。

相手に先手を強制するテクニック

ただし、すべての質問に対して無知をアピールするのも、それはそれで不自然になりがちです。そんなときは、相手の回答を「先出し」させるのもテクニック。

具体的には、相手が質問してきた内容をそのまま相手に質問すればOK。

こちらに質問してくるということは、相手にとって感心がある話題ですし、かつ聞き返されても相手の避けたい内容でないと考えてよいでしょう。

あとは相手の回答に対して同意だけで穏便に会話を進められますし、もしどうしても同意できない内容であれば【理解があるフリをする】(P.01参照)を使っておけば問題ありません。

< 既刊紹介 >



< 同人誌・グッズ 通販委託先 >

- ・同人誌 <https://www.dlsite.com/home/RG32647/>

DLsite 黒の錬金術学会



- ・ネタTシャツ <https://suzuri.jp/mitragyna/>

SUZURI 倉戸みと



- ・仮面/装飾品 <https://vvstore.jp/feature/detail/6183/>

VV通販 倉戸みと



— 奥付 —

誌名 : 人間のフリをする方法
発行 : 黒の錬金術学会
連絡先 : kuro.no.renkin@gmail.com
発行日 : 2023年12月30日
配信 : DLsite



黒の錬金術学会